

# ★ 授業のヒント

みなさんは、自分の国のことばでも、日本語でも、ことばを使って遊んだことがありますか。今回は、日本語のことば遊びを授業作りに生かすアイデアを紹介します。

## テーマ ことばで遊ぼう

<b>目的</b> もくてき
日本語のことば遊びを通して自分を表現する。 ことばで遊びながら楽しく学習する。
<b>学習者のタイプ</b> がくしゅうしゃ
初級後半～上級
<b>クラスの人数</b> にんずう
何人でも

みなさんは、日本語で自己紹介をやったり聞いたりしたことがあると思います。今まで、心に残る自己紹介、いつまでも名前を忘れない自己紹介はありましたか。それはどんなものですか。

### ◆ひと味違う自己紹介（名前を覚えてもらいましょう）

自分の名前を名乗るとき、日本人や自分の国以外の人にどのように言えば、名前を記憶してもらえるでしょうか。外国の人の名前は覚えるのが大変ですね。日本語を使って自己紹介をする場合に、印象づけて相手に覚えてもらえるいろいろな工夫をしてみましょう。工夫するときのポイントは三つあります。日本語国際センターの研修参加者の実際の例とともに紹介します。

#### 1) 文字による工夫

日本語は漢字と仮名があるので、文字で印象づける工夫もよく行われます。日本人同士の自己紹介でも、「三本がわの川口です」などと言って、「河口」との区別をすることもあります。それぞれの国の発音に近い漢字の音をあてはめて、さらに、気に入った意味を持つ漢字を選んで、日本語の漢字ネームを作ってみましょう。

#### 漢字ネーム例

- ・ティム：茶夢（アメリカ、音も漢字のイメージも、温かいですね。夢のようにおいしいお茶？）
- ・イボナ：伊穂菜（チェコ、葉や穂があると、やさしい感じが出ますね）
- ・テオ：貞雄（ブラジル、恋人との約束を守る男の人というイメージですね）

#### 2) 音声による工夫

音と意味を組み合わせると、だじゃれのような自己紹介になります。だじゃれは、「廊下を走ろうか」「席替えするならこの席がええ」のような音遊びですが、それを名前で作ると……。

- ・すすすす育つ、スクマンです。（ネパール）
- ・私の名前は、ジャンルです。「じゃあ、寝る。」と覚えてください。（オーストラリア）
- ・私の名前は「彭」です。「日本人は感心すると「ほ～」と言います。（中国）
- ・デートするとき、いつも遅くなって恋人をいらいらさせる「イラ」です。（ロシア）
- ・バラのローズです。（カナダ）

#### 3) エピソードによる工夫

名前にまつわるいろいろなエピソードとともに紹介する方法です。有名な人や物、物語などと関連させたり、その国のことばでの名前の意味を紹介したりする工夫です。

- ・女優のブリジッドバルドーと同じブリジッドです。（フランス）
- ・トクジャンです。「トク」は「いっぱい」という意味、「ジャン」は心や魂という意味、心がいっぱいのトクジャンです。（カザフスタン）
- ・ヤサーです。「世界で有名」という意味があります。それから「やさしい」のヤサです。（スリランカ）
- ・スジャータです。コーヒーに入れるスジャータです。日本では有名なので、すぐに覚えてもらえる名前です。（インド）
- ・ドラです。日本で有名なドラえもんのドラと覚えてください。（インドネシア）

紹介させていただいた研修参加者のみなさん、おもしろい自己紹介をありがとうございました。

次に、「さよなら三角」ということば遊びを紹介しましょう。

### ◆さよなら三角

「さよなら三角」という昔ながらの遊びがあります。一つのことばから連想することばをつなげて文を作って、次にそのことばから連想することばでまた新しい

文を作るといのように、どんどん文をつなげていくことは遊びです。

時代によって地域によって、多くのバリエーションがありますが、例えばこんな感じになります。

例) さよなら三角 また来て四角  
 四角は豆腐 豆腐は白い  
 白いはウサギ ウサギは跳ねる  
 跳ねるはカエル カエルは青い  
 青いは柳 柳は揺れる  
 揺れるは幽霊 幽霊は消える  
 消えるは電気 電気は光る  
 光るは親父のはげ頭

一つ一つの文をリズムよく大きな声で、クラスみんなで読み上げると発音やリズムの練習にもいいでしょう。これだけの短い文の集まりですが、上の例の中だけでも、例えば、豆腐や幽霊など日本の文化を紹介する材料が出ていますし、カエルはどうして緑じゃなくて青なのかなど、学習者に考えさせてみるのもいいかもしれません。

また、初級のクラスでは、習いたての名詞や形容詞を組み合わせて、学習者に文を作らせる練習としても応用できるでしょうし、中級や上級のクラスでは、学習者が創造性を発揮するのにぴったりの活動となるでしょう。

一学習者に与える課題一

例) のように、連想することばをつなげて作ってみましょう。

さよなら三角 また来て四角  
 .....  
 光るは親父のはげ頭

「さよなら三角 また来て四角」から始めて、次に「四角」から連想することばが、テレビだったり窓だったり壁だったりさいころだったり、学習者によってさまざまなことを考えることでしょう。

動詞も既に勉強したクラスでは、最後にはうまく「光るは親父のはげ頭」につながるように指導しましょう。できあがった作品をみんなで見比べてみると楽しいでしょう。

ちなみに、2006年度長期研修のクラスでは、こんなに長い大作を作ってくれた人もいました。

みなさんのクラスでも試してみたいはかがですか。



さよなら三角 また来て四角  
 四角は消しゴム 消しゴムは柔らかい  
 柔らかいは牛肉 牛肉は高い  
 高いはダイヤモンド ダイヤモンドはきれいな  
 きれいは女 女はメンドクサイ  
 メンドクサイは嫌 嫌は気分が悪い  
 気分が悪いは喧嘩 喧嘩は殴る  
 殴るは傷 傷は痛い  
 痛いは泣く 泣くは子供  
 子供は遊び 遊びは楽しい  
 楽しいはパーティー パーティーは贅沢  
 贅沢は駄目 駄目は0点  
 0点は不合格 不合格は恥ずかしい  
 恥ずかしいは逃げる 逃げるは慌てる  
 慌てるは落とす 落とすはハート  
 ハートは割れる 割れるはガラス  
 ガラスはひらひら ひらひらは光る  
 光るは親父のはげ頭

(ベトナム・ホーチミン市のグエンティヒエップさんの作品)

参考資料

- さよなら三角 (みんなあつまれ! あそびのひろば)  
<http://www001.upp.so-net.ne.jp/asobinohiroba/page157.html>
- 『中級から上級への日本語』 The Japan Times  
 ユニット1 ひと味違う自己紹介
- 『日本社会探検』スリーエーネットワーク 5課だじゃれ

このコーナーの担当: 有馬 淳一、木田真理 (日本語国際センター専任講師)

読者のみなさんからのアイデア、成功例、失敗談などぜひお寄せください。